

Hi  
M

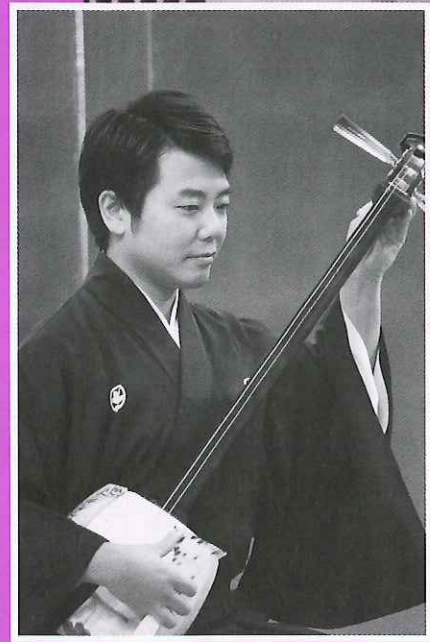
平成30年7月15日発行 (毎年7月・10月・12月・3月発行)

夏  
第141号

# おちあい

責任者 坂田 英夫 企画・編集 落合第二地域センター管理運営委員会 広報部  
〒161-0032 新宿区中落合4丁目17番13号 Tel. 03-3951-9941 Fax. 03-3951-9310

## 開館記念イベント 落合第二地域センター管理運営委員会



第12回開館記念イベント  
津軽三味線演奏 澤田 壽仁さん



# 第十二回開館記念イベント

## 展示&活動の紹介



絵画くらぶ おちあい



お花くらぶ



フラワー みちの会



落合第二地区民生委員・児童委員協議会



エビス絵画



コミュニティ「おちあいあれこれ」



けやき荘 レクの会



シルバー人材センター落合第二地区班



まくらめの会



真墨会



葛ヶ谷公園サポーター地域猫班



薫風句会

## 行政コーナー



戸塚警察署



行政相談委員会



新宿区明るい選挙推進協議会(落合第二地区)



新宿消防署落合出張所



茶の湯 茶の湯生け花教室



吉住区長

「津軽じょんから節」「津軽よされ節」「南部俵積み唄」ほかをアンコールも含めて最後まで楽しんでいただきました。

六月十六日(土)、十七日(日)、第十二回開館記念イベントが二階から三階の全館を会場として開催されました。  
雨予報だった土曜日にもかかわらず曇りの状態で済み、二日間で五六三名の来場となりました。  
初日の午前中は、吉住区長を始め、四二名の来賓の方々を迎えての式典後、平成元年生まれの澤田壽仁さんによる津軽三味線の生演奏と民謡(津軽じょんから節)「津軽よされ節」「南部俵積み唄」ほかをアンコールも含めて最後まで楽しんでいただきました。

## 体験コーナー



和菓子 あじさい



ロープワーク ボーイスカウト新宿第一団



絵手紙 新婦人けやき班絵手紙



坂田会長



花かご作り 新宿区更生保護女性会



落合保健センター



交通対策課



防災都市づくり課



遠藤所長

**31年**  
3月2日(土) 文化講演会  
1月12日(土) 新春日本の遊び  
12月8日(土) 手芸教室  
10月28日(日) センターまつり  
10月6日(土) カラオケを楽しむ会  
8月22日(水) 料理教室  
7月7日(土) セタコンサート

**30年**  
落合第一地域センター平成30年度行事予定

### 地域センターからのお知らせ

平成30年7月5日以降、メールアドレスの登録をしていないと、インターネットを利用した地域センターの予約はできません。(地域センター窓口での予約は、これまで通りできます)。ご不明な点などございましたら、お気軽に地域センター窓口へお問い合わせください。

### 広報部会

庶務部長 小野田 正治  
副部長 兼平 欣治  
池永 珠子  
戸津 和子  
高阪 三枝子  
北野 清治  
藤川 裕子  
松永 春美  
奈良田 笑加  
宮城 多喜子  
杉野 綾子  
相川 舞羽衣  
八木 義江  
夏堀 里江  
榎本 洋子

### 総務部会

庶務部長 中村 治郎  
副部長 塚田 幼乙  
久田 光子  
中山 敬子  
宇田川 斐子  
沼崎 アキ子  
岩田 澄江  
三浦 久美子  
佐藤 清  
岡本 章吾

### 役員

会長 (総務部) 坂田 英夫  
副会長 (企画部) 田畑 真紀子  
副会長 (企画部) 大原 光子  
計 (企画部) 田淵 さゆり  
計 (総務部) 石井 和美  
監事 (総務部) 増田 和子  
小野田 利春

庶務部長 長倉 健一  
庶務部長 藤田 浩毅  
庶務部長 辻村 扶美子  
庶務部長 井手 淳子  
庶務部長 宇治田 明子  
庶務部長 鹿倉 敏子  
庶務部長 小笠原 良徳  
庶務部長 佐野 三枝子  
庶務部長 岩淵 千鶴子  
庶務部長 朝日 靖子  
庶務部長 黒山 佳子  
庶務部長 山口 春代  
庶務部長 工藤 広子  
庶務部長 飯田 栄志  
庶務部長 青木 礼子

平成30・31年度 落合第二地域センター 管理運営委員一覧 ※敬称略・順不同



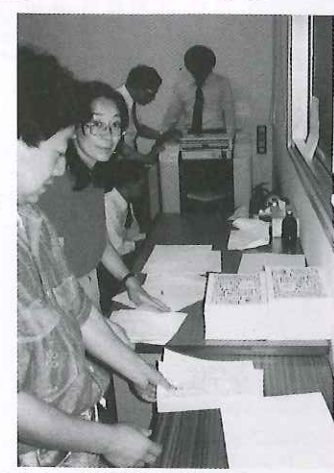
# 「おちあい」創刊三十年

地域広報紙「おちあい」は今年、創刊三十周年を迎えました。創刊は一九八八年七月。当時の編集委員のおひとり日下部阿氣子さん（一七〇一二四号の責任者）に戸津編集委員が話を聞きました。

「始まりは、自分たちの地域の問題について広報活動をと、新宿区役所から声がかかったことです。当時、青少年育成、町のことに力を尽くしてくださった菅野廉一さんが編集責任者になってくださいました。」

高齢化、福祉、環境、女性の社会的地位、地場産業など自分たちの生活の場から問題提起し、問題解決はコミュニティ「おちあい」が担い、さらに誌上で提案をしました。自分たちと行政が一体となって作り上げたものです。」

コミュニティ活動の推進という行政方針のもと、落合第二特別出張所・二階会議室で始まった広報紙「おちあい」。職員の皆さんにより孔版機で手作りされた素朴な創



おちあい創刊号印刷風景1988.7.5



おちあい第11号編集会議  
落合第二特別出張所二階会議室1990.8.13

刊号の紙面をみると、各町会、各学校PTAの代表、区の職員が多数協力して始まった当時の熱気が感じられます。

創刊号から最新号まで変わらぬ「おちあい」の題字は、菅野廉一氏揮毫。（創刊から九五号までの編集責任者。戦時中はビルマに従軍し、戦後は中井の商店街で地域の写真館「スガノ写真工房」を営まれていました。）

初夏の強い日差しの中、緑に囲まれたお住まいへ編集委員三人で菅野さんを訪ねました。

大正八年生まれ、もうすぐ百歳というお年を感じさせないお元気な様子。当時のことをお聞きすると、やさしい笑顔になり、同席していた長女の河村美佐子さんも「とても楽しかったよで、いつも家にいなかった」と証言してくださいました。当時の戸津編集委員が「編集に行き詰ったときも『責

任は持つから自由に書きなさい」と励ましてくれた」と話すと、そんなことあったかなと涼しい顔で微笑まれます。菅野さんは地域内の町会を束ねる落合第二地区町会連合会の会長でもありました。

普段でも菅野さんはカメラを持ち写真を撮っておられました。高阪編集委員は子ども時代、偶然会った街中で、お父様との写真をとっていたのだいたそうです。そんな菅野さんが撮りためた地域の歴史となる写真や、貴重なお話も今後、発表する機会をもちたいと考えています。

現在、「おちあい」は落合第二地域センター（二〇〇七年開場）に場所を変えて編集を続けています。「おちあい」の紙面は、落合地区の三つの小学校と中学校の行事や活動の紹介、地域センターの活動の紹介のほか、地域の自然や歴史、文化を紹介しています。地域に住んでいる彫刻家や画家、文化人を取りあげたり、鎌倉時代からの歴史や、ナウマンゾウの話など盛りだくさん



菅野廉一氏を囲んで2018.6.3



おちあい創刊号表紙1988.7.10発行



おちあい第100号表紙2008.3.15発行

## わ く 落 台

### 学校から発信する

『落二中学生の健康課題と改善』  
学校保健委員会  
落合第二中学校養護教諭 杉本法子

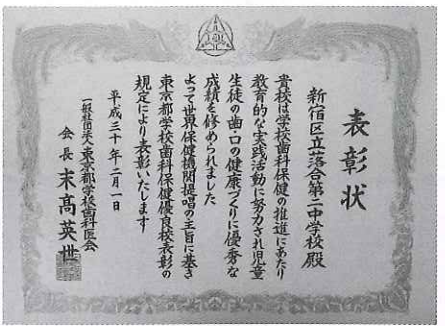
学校で年一回開かれる学校保健委員会は、学校と保護者様が子どもたちの健康課題を一緒に考える良い機会です。前年度は、「生徒の歯と口の健康課題と改善」をテーマに保護者様へ発信しました。

生徒の歯と口に課題がある、と聞くイメージをもたれると思いますが、本校は新宿区立中学校で唯一の東京都歯科保健優良校として、東京都学校歯科医学会から毎年表彰されています。

優良校の審査基準は、むし歯や歯周病の数、学校での保健活動だけでなく、DMF歯数（永久歯のむし歯経験の総数）も評価されます。永久歯は28本（親知らずを含め32本）ありますが、本校三年生のDMF歯数は男子0.2本、女子1.7本と少なく、むし歯や歯周病を防ぎながらこれまで成長してこ



平成30年3月3日開催 学校保健委員会



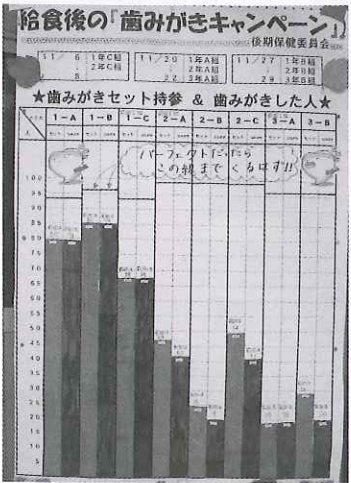
歯の優良校表彰

れたことは、本当にすばらしいことだと思います。

しかし、保護者様世代のDMF歯数となると全国平均12〜15本、75歳以上では平均23本となります。「いつまでも自分の歯で食べる」という意欲を持ち続けることが、予防歯科の第一歩ではないでしょうか。

本校では、保健活動の一つとして、生徒会の組織である保健委員会を中心に、「給食後の歯みがきキャンペーン」を学期に一回ずつ実施しています。食べたらみがきという習慣を身につけること、歯をみがいて午後の授業を気持ちよく受けることを目標にしています。

キャンペーン期間中は、給食後に歯をみがいた人数を保健委員が把握しグラフ化しています。例年、給食後の歯みがきに意識が高いのは一年生で、学年が上がるに従って低くなることは



歯みがきキャンペーングラフ



昼休みの保健委員会活動

本校の健康課題の一つでもあります。

昨年度の定期健康診断後の歯科医院受診率は、一年生75%に対して二年生53%、三年生29%でした。むし歯罹患率はどの学年も少数なのですが、給食後の歯みがきへの意識がそのまま比較しているように感じます。

そこで、保健委員生徒が感じた「みんな、どうして歯科受診をしないのか？」という疑問について、全校生徒にアンケート調査を実施しました。

その結果、①部活や塾で時間が無い。②口の中に問題を感じない。③親に何も言われない。ということが主な理由であることがわかりました。受診しない理由の半数を占める部活や塾の問題は、中学生にとって最大の課題



給食後の歯みがき

であり、子どもの健康に責任をもつ保護者様の課題でもあるように思います。

課題解決の第一段階として、保健委員生徒が標語を考え、委員会だよりを作成し、各クラスの学活で呼びかける、という方法で全校生徒に発信しました。

・標語1「部活の日や時間を考えて計画的に歯科医院の予約をしよう」

・標語2「受診勧告の紙をもらったら自覚症状がなくても絶対に歯科医院へ行こう」

保健委員会開催後に、嬉しい小さな変化もありました。それは、受診済みの治療勧告書を提出する生徒が増えたこと、子ども医療証が使える中学生のうちに歯医者へ行こう、という言葉が生徒の会話から聞こえるようになったことです。

学校の歯科活動推進の大きな力となつてくださる歯科校医の村井先生のご指導のもと、これからも生徒の歯の健康課題とその解決に取り組んでまいります。保護者様、そして地域の皆様の応援と見守りを、今後どうぞよろしくお願いたします。



新任の校長・副校長先生紹介



校長 古賀 靖真
前任校 清瀬市立清瀬小学校
みなさまへのご挨拶



副校長 橋本 則子
前任校 新宿区立天神小学校
みなさまへのご挨拶



新任校 落合第三小学校
みなさまへのご挨拶

新緑眩しく、風薫る中、落合第五小学校では六月二日(土)、六十四回目の運動会が開催されました。今年の運動会も昨年に引き続き、全面芝生化された校庭で行われました。子どもたちは緑鮮やかな芝生の上で気持ちよさそうに競技、演技をしていました。落五小は児童数がそれほど多くありませんが、少人数ゆえに出番も多く、児童だけでなく、保護者の方々も応援に熱が入りました。「騎馬戦」落五源平合戦、「高学年全員リレー」では児童たちや保護者、来賓の方々の応援も最高潮に達し、大きな声援が校庭いっぱい響いていました。また、全員参加の「大玉送り」や「オリンピックク」五



入場行進



5・6年生 騎馬戦

輪リレー」では愛らしい低学年をうまくリードする高学年に頼もしさを感じた方も多くおられたことでしょう。結果は僅差で白組が優勝しましたが、今年のスロージャンプは「つなぐ」心のバトンという運動会を来年に。このスロージャンプのように、喜びや悔しさ、それに優しさも是非来年に繋いでいただきたいと思ひます。

六月二日(土)、好天に恵まれ運動会が行われました。「協力し 一生懸命 最後までつき進め!七つの光!」のスローガンを掲げ、毎日心を合わせて練習に励んできました。低学年は可愛らしく、中でも一年生のダンス「いっしょにおどろうドラえもん」の二回目には自由参加で他学年も加わり、和やかな雰囲気になりました。中学年はカラフルな旗や花笠を使った、観客の目を楽しませてくれました。高学年の「落三ソーラン」「組体操」は、難易度の高い動きと技の構成が息の合った演技となり、見ごたえがありました。

赤組優勢が続く中、白組は最後まで諦めることなく競技に集中し、仲間を声援を送る姿に胸を打たれました。また、吹奏楽、応援団、係等、責任を持って取り組む様子も印象的でした。下



応援合戦



落三ソーラン2018



チェコリ玉入れ



組体操~For you [優][勇][友][結]~



無限☆花笠



落三鉄道333

級生の憧れとなったことでしょう。素晴らしい運動会へと導いてくださった先生方、温かく見守ってくださった地域の方、保護者の皆様ありがとうございました。



五月十九日(土)、天候が不安定だったため開始時間の調整が行われるなど心配もありましたが、登校する頃には青空も見えはじめ、第六十回運動会が開催されました。

今年のスローガンは「光る汗力を出しきり勝利のかぎをつかめ!」。高学年のマーチングバンドを先頭に、各学年の児童も日々の練習を自信に胸を張り、力強く元気いっばいの入場行進で開会しました。一・二年生は「やってみよう!」手首にキラキラ光るリストバンドを付け華やかに踊りました。三・四年生は色とりどりの手旗を風を切つて振り、見事な「オールフラッグス」を披露しました。五・六年生の「リズムアンドルパン feat. M」まるで短い劇を見ているような、それでいて機敏

な動きが運動会を思わせる仕上がりに観覧席から歓声と大きな拍手が送られました。どのリレー競技も接戦だったため子どもたちだけでなく観覧席での応援にも力が入り、終始大きな声援が響いていました。最終加点競技の大玉送りは一層盛り上がりを見せ、大きな怪我もなく無事運動会を終えることができました。勝ち負けに拘わらず皆笑顔で下校していく姿に各々の達成感が伝わってくるようでした。普段から高学年は下級生の面倒をよく見、低学年は上級生の日々の行動をお手本に皆で協力し、学びあいながら過ごす学校生活の一面を垣間見ることができたように思います。最後に子どもたちを支え、見守ってくださった先生方、地域の方々、保護者の皆様ありがとうございました。



1・2年生 やってみよう!



3・4年生 オールフラッグス



5・6年生 リズム アンドルパン feat.M



5・6年生 騎馬戦



平成三十年五月二十六日(土)「仲間とともに走りぬけ ゴールの先の美しい景色へ」のスローガンのもと

開校七十周年記念運動会が落合第二中学校の校庭で開催されました。各学年三クラスがオレンジのA組・緑のB組・青のC組、クラスごとに応援旗をかかげ美しく戦い抜きました。一年生の「台風の目」は、中学校初の行事なのにとっても一体感がありました。二年生の「みんなでジャンプ」は、縄をまわす二人の息と跳ぶ人たちの息が揃っていたので、どのクラスも続けて三十回以上も跳ぶこ

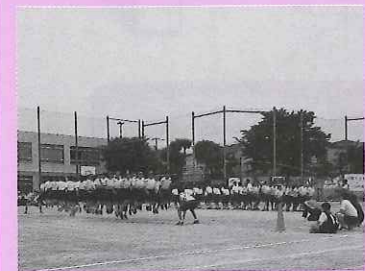
とが出来ました。そして三年生の「むかで競争」は、みんなで声を掛け合い、前後の人を労わり合いながら男女で協力しあい、とても素晴らしいゴールをすることが出来ました。当日は校庭いっばいに響き渡る声援の中、笑顔でゴールだけでなく、悔しい思い、痛い思いでのゴールもあったことですが、準備から本番までみんなで創り上げたこの運動会は、生徒一人一人の気持ちに美しい景色が広がったことと思います。子どもたちがこうして伸び伸びと運動会を行うことが出来たのも、教職員、地域の方々、そして保護者の皆様の日ごろの支えがあったことと感謝致します。ありがとうございました。



開会式



1年生 台風の日



2年生 みんなでジャンプ



3年生 むかで競争



男子 集団行動



女子 ダンス







白熱するビーチボールバレー(昨年の様子)

★今年もみんなで「コミスポ」！  
「コミュニティスポーツ地区大会」  
申込書は落二特別出張所で九月から配布予定

【日程】十月二十一日(日)  
【会場】落合第六小学校  
【種 目】輪投げ・ビーチボールバレー・ユニカール・パン食い競走等  
【申込】九月上旬から落合第二特別出張所で申込書を配布する予定です。ふるってご参加ください。

区長と話をしよう「しんじゅくトーク」

●日時：七月十七日(火) 午後七時  
●会場：落合第二地域センター

(多目的ホール)  
区長が区民の皆さんと直接、意見を交換する「しんじゅくトーク」を開催します。参加を希望される方は当日直接、会場へお越しください。手話通訳つき。託児を希望される方は、区政情報課



広聴係 電話03(5273)4065へお申し込みください。

第十九回 夏休み 目白学園遺跡フェスタ  
「落合の夏は遺跡フェスタからはじまる」

【日時】七月二十一日(土) 午前十一時～午後四時  
【会場】目白学園(正門より入場)  
【内容】土器づくり・編布づくり・まが玉づくり・火おこし体験・触れる遺跡展示コーナー・耳飾りづくり・縄文染あそび・縄文クッキー(一時三十分から材料終了まで)・石器づくり・ブラおちあい(正門集合十五時三十分出発)

【講演会】午後一時三十分から 大工原豊氏「ストーンロード―縄文時代の黒曜石の流通―」  
【お問い合わせ】目白大学地域連携・研究推進センター  
電話03(5996)3121

ご入園・ご入学おめでとう  
平成30年5月1日現在

幼稚園	落合第三幼	18人
	落合第四幼	9人
小学校	落合第一小	86人
	落合第二小	55人
	落合第三小	60人
	落合第四小	63人
	落合第五小	29人
	落合第六小	44人
中学校	落合中	86人
	落合第二中	76人

落二地区新町会長のご挨拶

落合親和町会 石津清高 会長



落合遺跡のある目白大  
学、円空仏を  
祀る中井出世  
不動尊が当町  
会内には在  
り、地域環境に大変恵まれております。  
町会では、安心・安全の街づくり、顔の  
見える町会活動を心がけて行きたいと思  
います。又若い方々が参加しやすい活発な町  
会を目指したいと考えておりますので、ご  
協力を宜しくお願い申し上げます。

「コミュニティ誌」おちあいは全て再生紙を使用しています。